

やさしい短歌教室 ～31文字でなく31音の定型詩～



受講者へアドバイスする藤田先生（第1回）



具体的な表現を大切に！

9月16日(金)、「やさしい短歌教室」(全三回)の講座が始まりました。
現代歌人協会会員の藤田美智子さんを講師に迎え、第一回は、短歌の基本や短歌穴埋めクイズ等を通して楽しく学びました。
第二回(9月30日)は、短歌創作の身近なテーマについて、藤田先生より助言をいただきながら、作品づくりに取り組みました。
最終回(10月14日)は「楽しい歌会」を行いました。作品数は27首に及び、情豊かな様々な表現に、創作した皆さんの笑みがこぼれる歌会となりました。

やさしい短歌の楽しみ方

発行・編集
NPO法人
伊達西地区自治協議会
事務所:伊達市北後22-1
発行責任者
理事長 小野孝雄

1面 やさしい短歌教室・地域支え合い活動
2面 子ども食堂ボランティア養成講座・宮沢賢治の文学世界Ⅷ
3面 子ども農園(ハ・九月の活動紹介)
4面 ファミリーパークだて今年度のイベント
伊達地方の信達三十三観音堂を巡る
おらが町内会パート3 駅南町内会
交流館生垣の剪定・編集後記



作品における日常生活の中の素材を解説(第2回)

・・・活動報告(令和4年4月～9月)・・・

- 利用依頼件数…38件
- 実際に協力できた件数…37件(回数にして181回)
※うち5件は毎週定期的にごみ出しの活動
- 内 容 可燃ごみ出し…174回、資源ごみ出し…5回、
庭手入れ…2回

※お手伝いできる範囲(1回15分程度の活動)を大きく超えるご相談は、お受けできません。

《活動内容》

- ・ごみ出し 1回
- ・片付け (15分)
- ・庭手入れ (15分)
- ・雪かき (15分)
- ・灯油入 1回
- ・電球交換 1回

「地域支え合い活動」 ご活用下さい

「ちょっとした日常生活上の困りごと」に協力する活動を行っています。現在の登録会員は、利用会員146名、協力会員121名です。これからも随時会員の募集をしていますので、伊達中央交流館へお問合せ下さい。

電話 551-1285

NPO法人
伊達西地区

自治協だより

第38号

シリーズ おらが町内会パート3 駅南町内会

伊達駅東側一部&国道399号

駅南町内会は、JR伊達駅の東側一部と国道399号線が南北に走る約10haの行政区域であります。

〈交通の要所〉

昭和30年頃は、「駅前」と呼ばれ飯坂温泉への玄関口で、福島電鉄(現在の福島交通(株))の乗換駅が併設され、交通の要所でありました。
現在の小学校付近には路面電車の車庫や整備工場、職員寮もあり、また、高度成長に伴い中小の町工場が数多く進出し、旅館や飲食店のある賑わいと活気ある地域でした。

湯野方面と伊達駅方面の分岐地点(現在のリ・ファース伊達店南側の三角地)に「車庫前」という駅があり、幼少の頃、駅員さんと友達になり、駅に遊びに行った思い出があります。

〈町内会の中央にある企業〉

町内会の中央にある昭和13年操業開始の伊達製鋼(株)(現在の三井ミーンハナイト・メタル(株))は、年間を通じ始業時、お昼、終業時等に音量が高いサイレンが鳴り、地元の住民にとって、時計代わりでした。騒音、振動、



町内会の中央にある三井ミーンハナイト・メタル(株)



駅前せせらぎ通りの管理状況



ごみ集積の状況

噴煙等の公害問題がありました。今でも存在感と親しみのある工場です。
昭和40年代、一般家庭では、ほとんど購入できなかった三種の神器の一つ、「白黒テレビ」が工場の食堂にあり、近所の方々と毎日、見に行ったことを思い出します。

〈住宅化とマナー・モラル〉

昭和60年頃の会員数は、約40世帯でしたが、交通の利便性、福島市等通勤圏内のため、宅地分譲が進み、令和4年度当初には、約25倍の103世帯となり、住宅化が進んでいる地域です。

併せて、環境整備の一環として、「伊達町の顔」として「駅前せせらぎ通り」が整備されましたが、会員の高齢化や参加者の固定化等により除草等の維持

管理に苦勞しているのが現状です。

また、会員増に伴いごみ集積に関するマナー・モラルの低下に大変苦慮しているところです。

集積曜日を守らない・ゴミ袋のポイ投げ・袋の口を縛らない・防鳥ネットの上に置く等、特に、幹線道路沿いや比較的駐車スペース可能な設置場所等、顕著であり、他の町内会でも同じ問題を抱えていると思います。

その対応として、会員へのマナー遵守啓蒙チラシ配布・マナー表示板の設置・近隣町会との協議連帯・支所との連帯強化・抜き打ち巡回の実施等、多くの方々の意見を聞きながら対応策を検討しなければなりません。

(駅南町内会長 佐藤 隆)

交流館の生垣がきれい

9月6・29日の2日にわたり、交流館の東西にあるレッドロビン生垣の剪定を行いました。

中央町内会長さんをはじめ、小野理事長、伊達総合支所職員3名の皆様、総勢8名余で作業を行い、トラック4台分の剪定枝類を広域焼却場へ搬入しました。

ご協力いただいた皆様には、心より厚く感謝申し上げます。



編集後記

各町内会単位で避難訓練が計画されている。阪神・淡路大震災の時、瓦礫の中から救出された人は、一万三千人にのぼる。その内の八割の人が、近隣の人間によって助け出されている。共助の意義は大きい。当協議会の催事や各町内会の行事に積極的に参加して交流を深め、万一の災害に備えてもらいたい。

(鈴木克)



「いそいであそぼう」アメリカの鬼ごっこ



「元気キッズ運動教室」

ワークショップ風景

三角ちまき作り

「ファミリパークだて」では、お子様が、安全・安心で楽しく遊んでいただけよう見守りながら、楽しいイベントを企画しています。そのイベントの種類は6つです。

- (1) ワークショップ
- (2) 運動系イベント
- (3) 食育系イベント
- (4) 鑑賞系イベント
- (5) 国際交流系イベント
- (6) その他季節の行事等

コロナ禍により、密を避ける、飲食の禁止、人数制限等の制約中、行事の在り方を工夫しながら、これからも、お子様の笑顔あふれる施設・行事運営等に努めてまいります。

ファミリパークだて

今年度のイベント

今年のワークショップでは、「七夕飾り」や「うちわ作り」等、お子様の発達段階に合わせた工作を行っています。運動系では、「元気キッズ運動教室」を開催し、「アンパンマン」の曲に合わせて踊りや、親子で行う「赤ちゃん体操」が人気です。食育系では、若いお母さん向けに、ちまき等の「郷土料理の作り方」を地域の講師にご指導いただいています。鑑賞系では、地域の音楽家によるコンサートや地域のサークルによる人形劇等を行っています。交流系では、英語講師と伊達市国際交流員による遊びを中心とした英語に親しむ「えいごであそぼう」などを行っています。

今後は、聖光学院高校の皆さんによる「ハンドベルコンサート」も企画しています。



33番札所・龍宝寺観音



32番札所・清水寺観音堂

現地での説明

31番札所・長谷寺観音堂

9月15日(木)、伊達市文化財保護審議会会長の菊田正男さんを講師に、第二回の観音堂巡りは、梁川町にある3つの観音堂を訪ねました。

3.6m余もある長谷寺の観世音菩薩や、狭い道のりの末、たどり着いた清水寺など、参加者の皆さんにとって味わい深い行程となりました。

信達三十三観音霊場の結願寺となる龍宝寺では、別当寺住職の奥様にご対応いただき、また、隣接する梁川八幡神社へ参拝する方など、各々有意義な一日となりました。

ぐるっとだてⅡ伊達地方の信達三十三観音堂を巡る



18番札所・慈雲寺観音堂



16番札所・法明寺観音堂



19番札所・観音寺観音堂



17番札所・大沢寺観音堂

第三回は、10月13日(木)、桑折町にある4つの観音堂を訪ねました。

運慶作と伝わる十一面観世音菩薩のある法明寺を皮切りに、ひっそり佇む大沢寺、珍しい六地藏と後生車のある慈雲寺、「拝殿」と「奥の院」の二つのお堂がある観音寺まで巡りました。住職からの講話もいただき、満足の声に寄せられた巡行でした。

今回(全三回)で今年度の「伊達地方の信達三十三観音堂を巡る」は終了ですが、次年度も、菊田正男さんを講師として計画したいと考えております。どうぞご期待ください。



熱心な受講者の皆さん(第2回)



ボランティアの心構えとは(第1回)

10月1日(土)から「こども食堂ボランティア養成講座(全五回)」が始まっています。今年度、新たに伊達市社会福祉協議会と一緒に開催するもので、こども食堂や、食品衛生、居場所づくり等を学ぶ講座です。

第一回は、参加者同士の交流を図りながら、実際にこども食堂を運営しているスタッフから、ボランティアの心構えを学び、第二回(10/8土)は、市ネウボラ推進課の鈴木宜弘係長より、伊達市のこども食堂の現状を伺い、理解を深めました。

やってみたい！こども食堂ボランティア

宮沢賢治の文学世界Ⅷ



エネルギーに説明される高野先生(左上)と傾聴する受講者の皆さん

8月30日(火)、宮沢賢治の文学世界Ⅷの第三回は「マグノリアの木」の作品を解説いただきました。

受講者からは、「花が咲くのは、生涯をかけて必死に歩いてきた足元、生きてきた証と感じた。」「作品の奥深さに驚いた。」「などの感想が寄せられ、改めて、賢治作品のもたらす魅力を発見したようです。



とても小さい種なので落とさないように大事に大事に



さつまいも苗のつる返しをしたよ



元気な大根の芽をひとつだけ残してね



落花生のお花はみつけれられたかな？



お世話になっているボランティアの皆さん

毎月第2・第4金曜日の放課後に開催している子ども農園には、現在23名の子どもたちが、元気に参加しています。

第四回(8/26金)は、大根の種まきをしました。小さな種を落とさないよう気を付けてまき、やさしく土ともみがかぶせ、大きく育つようにと願いを込めて行いました。

第五回(9/9金)は、大根のおろめきをしました。元気な株の見分け方

や間引き方など、ボランティアの方々や丁寧な教わりながら作業しました。次回10月には、ニンニクの種まきを予定しています。

夏休み等で活動が出来ない期間は、4名のボランティアの方々が成長具合に合わせて、除草・追肥・土寄せ等の管理をして下さっています。

ご協力いただいているボランティアの皆さんには感謝申し上げます。

子ども農園(八・九月の活動紹介)